



最新 オーストラリア マーケット動向

2021/12/14 発行 週刊

作成：三井住友DSアセットマネジメント株式会社
URL: <https://www.smd-am.co.jp>

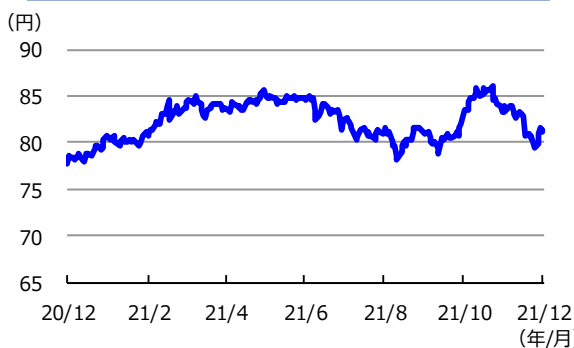
為替

先週の豪ドルの対円レートは、大幅に上昇しました。

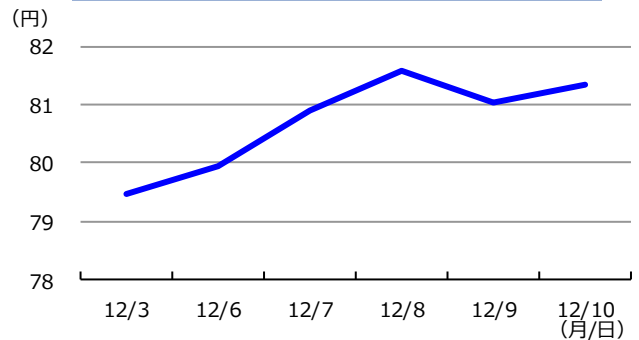
豪州準備銀行（RBA）は金融政策決定会合で、政策金利や資産買い入れペースを予想通りに維持し、来年2月の理事会での債券買い入れ縮小に前向きな姿勢を見せたことが豪ドルの買い材料となりました。また、新型コロナウイルスのオミクロン型が景気回復に与える過度な懸念が和らいだことにより市場はリスク選好的な動きとなり、資源国通貨である豪ドルは堅調に推移しました。これらを受けて、豪ドルは対円相場で大幅に上昇しました。

単位 (円)	2021/12/10	1週間前	1か月前	3か月前	6か月前	1年前
円/豪ドル	81.32	79.44	83.82	81.02	84.86	78.47

豪ドルの対円推移（過去1年）



豪ドルの対円推移（過去一週間）



(注) 左グラフは2020年12月10日～2021年12月10日、右グラフは2021年12月3日～2021年12月10日。

(出所) FactSetのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

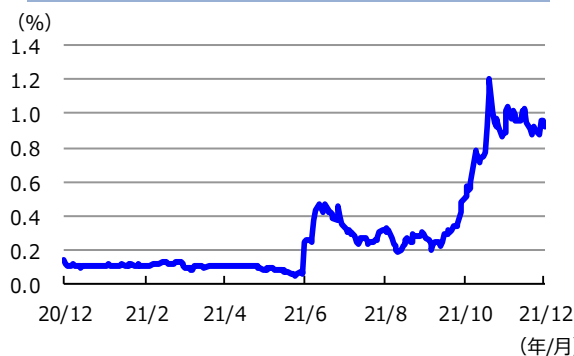
金利

先週の豪州3年国債利回りは、上昇しました。

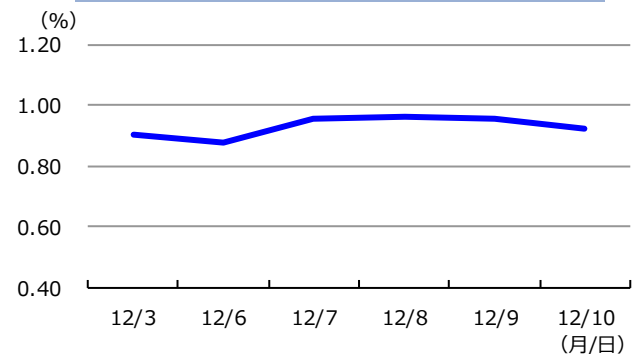
RBAは景気回復に楽観的な見通しを示す中、政策金利や国債買い入れ額を予想通りに維持し、来年2月の理事会での債券買い入れ縮小に前向きな姿勢を示しました。また、オミクロン型を巡る過度な懸念が和らいだことにより市場はリスク選好的な動きが強まり、豪州3年国債利回りは、これらを受けて週間では上昇（国債価格は下落）しました。

単位 (%)	2021/12/10	1週間前	1か月前	3か月前	6か月前	1年前
豪3年国債利回り	0.92	0.90	0.89	0.26	0.25	0.11

3年国債利回りの推移（過去1年）



3年国債利回りの推移（過去一週間）



(注) 左グラフは2020年12月10日～2021年12月10日、右グラフは2021年12月3日～2021年12月10日。

(出所) FactSetのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。



最新 オーストラリア マーケット動向

2021/12/14 発行 週刊

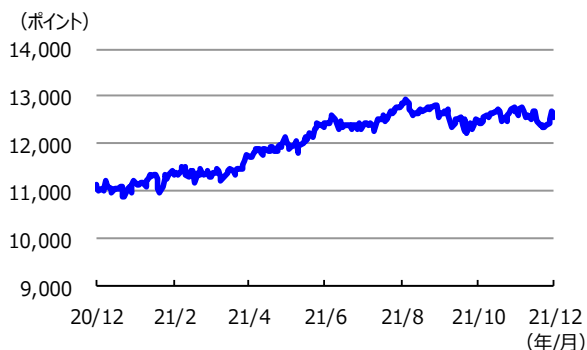
作成：三井住友DSアセットマネジメント株式会社
URL: <https://www.smd-am.co.jp>

株式

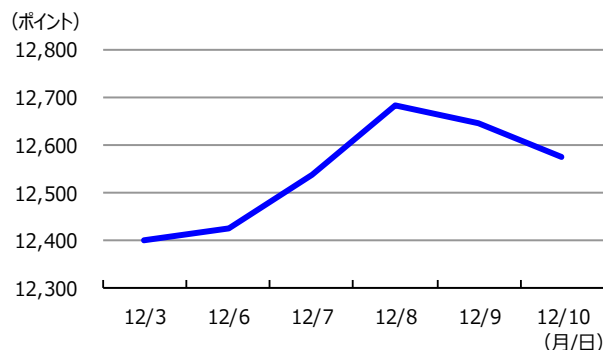
先週の豪州株式は、上昇しました。オミクロン型が経済回復に及ぼす懸念が和らいだことによって市場はリスク選好的な動きとなったことや、原油高などが支援材料となり、豪州株式は堅調に推移しました。後半には、中国の大手不動産企業の経営危機への懸念が高まったことから下落する局面もありましたが、週間では上昇しました。

単位 (ポイント、%)	2021/12/10	1週間前	1カ月前	3カ月前	6カ月前	1年前
指数・騰落率	12,573.91	1.43	▲ 0.95	▲ 0.40	1.27	13.49

株式指数の推移 (過去1年)



株式指数の推移 (過去一週間)



(注) 左グラフは2020年12月10日～2021年12月10日、右グラフは2021年12月3日～2021年12月10日。

株式指数は、MSCIオーストラリア指数 (配当込み、現地通貨ベース)。

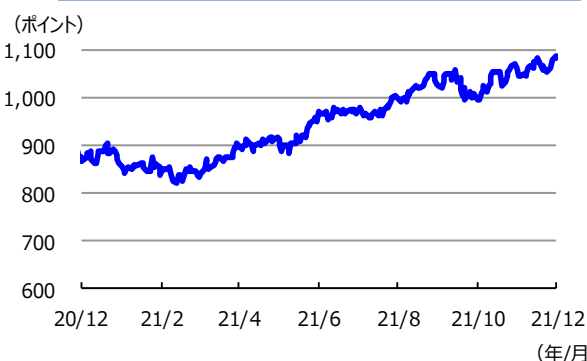
(出所) FactSetのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

リート

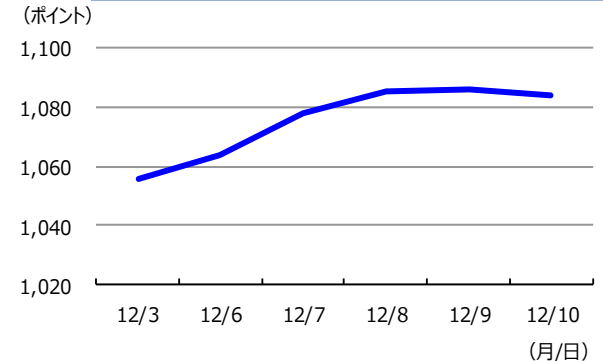
先週の豪州リート指数は、大幅に上昇しました。オミクロン型への過度な警戒感が後退したことをうけて、リート市場はリスク選好的な動きとなりました。世界的にリート市場は上昇し、豪州リート市場も同様に大幅に上昇しました。

単位 (ポイント、%)	2021/12/10	1週間前	1カ月前	3カ月前	6カ月前	1年前
指数・騰落率	1,083.80	2.69	2.06	5.53	11.54	24.01

リート指数の推移 (過去1年)



リート指数の推移 (過去一週間)



(注) 左グラフは2020年12月10日～2021年12月10日、右グラフは2021年12月3日～2021年12月10日。

リート指数は、S&PオーストラリアREIT指数 (配当込み、現地通貨ベース)。

(出所) FactSetのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。